

平成25年度 メカトロニクス制御技術委員会 活動報告

委員長 島田 明

1. 技術会合(シンポジウム, 見学会, 産業応用フォーラム, 講習会) ※年度内(4月～翌年3月)分をすべて記載.

開催日	会合種類	会合名	場所	実施状況
7/23	産業応用フォーラム(IIC共催)	モーションコントロールの新しい基盤技術	芝浦工業大学	6件
8/30	D部門大会シンポジウム	新産業基盤技術としてのモーションコントロール	山口大学	5件
11/27	見学会	リコーテクノロジーセンター見学	海老名市	12名
3/20	全国大会シンポジウム	実世界ハプティクス	愛媛大学	6件

2. 研究会予定と実施(実績/予定) ※1月～12月, および翌年1月～3月をすべて記載.

開催年月日	H25.3/7-8	H25.9/3	H25.11/22	H26.3/10-11			
テーマ (共催機関)	産業計測制御・ メカトロニクス 制御一般 (IIC共催)	ナノスケール サーボのた めの制御技 術	実世界ハプ ティクス	産業計測制 御・メカトロニク ス制御一般			
場所	千葉大学	東京電機大学	アオーレ長岡	芝浦工大			
日数	2	1	1	2			
論文数(実績/予定)	152/100	12/8	16/10	128/80			
論文累計(実績/予定)	152/100	164/108	180/118	308/198			
参加者数	335	36	29				

3. 特記事項

- 委員会の解散、設置
 - ・ 生体運動制御協同研究委員会が2013年5月より発足した。
- 電気学会での活動
 - ・ 電気学会誌5月号に特集記事「実世界ハプティクス(触覚学)が拓く人間支援技術」が掲載された。(実世界ハプティクス(協))
 - ・ 電気学会技術報告書「人間支援モーションコントロールの最新技術」が5月に発刊された。(モーションコントロール(協))
 - ・ D部門英文誌2014年1月号「Motion Control and its Related Technologies」で2編の論文が掲載された。
 - ・ D部門誌特集号2014年3月号「産業計測制御, メカトロニクス制御」を企画している。
 - ・ 2013年7月に産業応用フォーラム「モーションコントロールの新しい基盤技術」を産業計測制御技術委員会と共催で開催した。(モーションコントロール(協))
 - ・ 2013年8月に開催される産業応用部門大会(山口)でシンポジウムを開催した。(モーションコントロール(協))
 - ・ 2014年3月に開催される電気学会全国大会(愛媛)でシンポジウムの提案を予定している。(ハプティクス(協))
 - ・ 2014年5月に開催されるIPEC-Hiroshima 2014でOSを2件提案している。
 - ・ 2014年8月に開催される産業応用部門大会(東京)で2件のシンポジウムを企画している。(ナノスケールサーボ(協)、生体機構(協))
 - ・ D部門誌特集号2015年3月号「産業計測制御, メカトロニクス制御」を企画している。
- 国際活動
 - ・ IEEE Transactions on Industrial Electronicsにおいて特集号「New Emerging Technologies in Motion Control Systems」を企画している。
 - ・ 2013年5月に開催されたISIE2013(台北)でSSを2件提案し、15編の論文が発表された。(モーションコントロール(協)、ハプティクス(協)、IIC: 高度センサ応用(協))

- ・ 2013年11月に開催されたIECON2013（ウィーン）でSSを3件提案し、計37編の論文が発表された。（モーションコントロール（協）、ハプティクス（協）、ナノスケールサーボ（協）、IIC: 高度センサ応用（協））
 - ・ 2013年11月に開催されたIECON2013（ウィーン）でチュートリアルを1件開催した。（モーションコントロール（協）、ハプティクス（協）、ナノスケールサーボ（協）、生体機構（協））
 - ・ 2014年3月に開催されるAMC2014（横浜）でSSを9件（モーションコントロール（協）、ハプティクス（協）、ナノスケールサーボ（協）、生体機構（協））提案すると共に、各種企画を運営している。
 - ・ 2014年6月に開催されるISIE2014（イスタンブール）でSSを1件提案している。（モーションコントロール（協）、ハプティクス（協）、IIC: 高度センサ応用（協））
 - ・ 2014年8月に開催されるIFAC World Congress（南アフリカ）でinvited session1件を企画している。（ナノスケールサーボ（協））
 - ・ 2014年10月に開催されるIECON2014（ダラス）でSSを1件提案している。（モーションコントロール（協））
- 他の学会との連携
- ・ 2013年9月に開催された日本ロボット学会学術講演会（東京）でOSを1件提案し、6編の論文が発表された。（ハプティクス（協））
 - ・ 2013年11月に開催された自動制御連合講演会（新潟）での運営への参画と共にOSを3件提案し、19編の論文が発表された。（産業計測制御技術委員会と共同提案）
- その他の活動
- ・ 生体運動制御の啓蒙活動を進める一環として、Webサイトでビデオ等の情報発信を行うことを企画している。それに関連する公開講座を3月29日に開催を予定している。（生体機構（協））

以上